



【校訓】 自立 不屈 進取

平成29年度

1月号

H30.1.19 発行

やる気を高めるメッセージ

校長 前田 浩二

1月16日(火)の全校集会は入試壮行会でした。1・2年生から3年生へ贈られた励ましのことばは、これから入試に臨む3年生へきっと力を与えたと思います。やはり、ことばには力があると再認識することでした。

私自身、いつもことばの力を実感しています。校長室の机の片隅に、「やる気を高めるメッセージ」という紙を挟んでいます。これは、10年ほど前、ある地区のPTA研究大会において、鹿屋体育大学の児玉教授が講演されたときに、資料としていただいたものです。この紙を眺めているだけで、やる気が出てくるということでした。「今日もすばらしい一日にしよう」「私の人生はどんどんよくなっていく」「困難な仕事ほどやりがいがある」「いい仲間、友達に恵まれて私は幸せ者だ」等々、前向きなことばかりが書いてある単なる紙切れです。眺めているだけでやる気が高まるはずがないと思いつつも、時々眺めていると、少しだけやる気が出てきた気がしました。それ以来、机に挟み、仕事に疲れたときなどに眺めています。

これから入試に臨む3年生へ私からのことばのプレゼントです。「困難な勉強ほどやりがいがある」「どんなときでも私はベストを尽くす」「今日もすばらしい一日にしよう」健闘を祈っています。

立神の如く

<父の失業>

心の中にしまい込み、封印していた光景が、ふとした拍子に頭をもたげてくることがある。私は、中学2年生の時、失業という父にとって耐え難い体験を目の当たりにした。

当時、私たち家族は北九州市八幡に住み、父は大型機械を工場に据え付ける仕上げ工という職人であった。高度経済成長のおかげもあり、父は勤めていた会社から独立し、下請け会社を作っていた。会社と言っても従業員7~8人の小さな小さな会社である。それほど収入があったわけではなかったが、仕事は順調のようであった。

しかし、私が中学生になった頃には、地元の主力産業である鉄鋼業が振るわなくなり、地元での仕事が減ったため、県外への出張業務が多くなった。それは従業員の方々にはとても負担を強いるものであった。そして、北九州工業地帯の衰退と共に、いよいよ県外の仕事ばかりになった頃、父は会社をたたむことを決意した。

それは、父にとって苦渋の選択であったに違いない。母にそのことを告げた後、父は大声を上げ畳の上に泣き崩れた。中高と野球のピッチャーとして鳴らし、腕っぶしが強く、子どもにとってあんなに頼もしかった父が、声を上げて泣く姿を初めて見た。母と私も涙が止まらなかった。そして、ひとしきり家族で悲しみを分かち合ったあと、いつしか私は父に励ましのことばをかけていた。強かった父を励ますなど、これも生まれて初めての経験であった。

父は会社をたたんだあと、長年の仕事の無理がたたって傷めていた身体を治すため、1年間自宅療養をすることとなった。仕事ばかりしていた父がずっと家にいるのは何か不安な面もあったが、ゆっくり話ができるようになったのはうれしかった。

充電期間を終えた父は、知り合いの会社で準社員という形で再び仕事をする事となった。今思い返せば、経済的には苦しかったが、あの一件以来家族の絆は深まり、何より失業から立ち直った父の身体的な強さだけではない人間的な強さを知ることができた。

父は今84歳、私もあの頃の父の年齢を超えた。日本の景気は上向いていると言われるが、実感できている人は少ないように思う。子どもの貧困問題のニュースに接するとあの頃の光景と重なり、心が痛む。自分自身の経験を忘れず、生徒一人一人が抱えているものを感じ取れる学校でありたい。(前田浩二)

人間を人間として

1/13

出水市教育委員会の古市安治先生をお招きして、「水俣病と部落問題に学ぼう」と題して人権学習講演会を開催しました。水俣病の発生から患者の話まで、先生が関わってくださった方々の苦労や味わってきた差別について語られました。学校や地域の問題から目をそらさないことやふるさとを誇りにして生きることなどを教えていただきました。



犯罪になる！ならない！

12/20

警察の方から、インターネット等でのなにげない書き込みや行為が犯罪になることがあることを学びました。友だち同士の書き込みでけんかや無視したり、仲間はずれなどのいじめが起こったりすることもあります。「その書き込み、みんなに見せていいですか」



文部科学大臣表彰

1月11日、東京の国立オリンピック記念青少年総合センターで行われたキャリア教育の文部科学大臣表彰式に内村教諭が出席し、賞状を受け取ってきました。鹿児島県からは立神中を含め、3校がいただきました。



手作りの門松で新年を迎えました。



12月25日に職員で手作りした門松で、新年を迎えることができました。昨年同様、今回も野球部の生徒が協力してくれ、立派な門松を設置することができました。皆が元気で生き生きと活動し、実りある1年になることを心から願っています。



今年もよろしくお願い致します。なお、竹はおやじの会で準備していただきました。

鹿児島学習定着度調査

1/17・18

県下一斉に、鹿児島学習定着度調査が行われました。基礎的・基本的な問題から思考力・表現力を問う問題まで、1,2年生がこれまで学習した内容を中心に出题されました。その結果をふまえて今後の家庭学習に生かしていきましょう。中学校では、学校の授業はもちろん大事ですが、家庭学習も非常に大事です。家庭学習を進める上で次のことに気をつけましょう。①学習する時間帯を決めましょう。②学習する場を整理整頓しましょう。③テレビなどを消して集中できる環境を作りましょう。(ノーメディアデーなどの設定)④今日するべき課題を確認したり、見届けをしましょう。⑤保護者は頑張りを認め、できたことを褒めましょう。⑥保護者は子どもの考えや様々な疑問に真剣に向き合しましょう。

【1月・2月の主な教育活動】

- 【1月】 睦月 January
 - 23日(火) 入学説明会
 - 24日(水) 私立高校一般入試開始
 - 25日(木) スクールカウンセラー(午後)、青パトの日
 - 28日(日) 枕崎かつおジョギング大会
 - 31日(水) スクールカウンセラー(午前)
- 【2月】 如月 February
 - 1日(水) 2年立志の集い、1年平和学習
 - 3日(土) 県PTA活動委嘱研究公開(指宿市)
 - 5日(月) 朝の声かけ運動(1-1)、公立高校推薦入試
 - 7日(水) 性に関する指導、テスト前部活停止
 - 8日(木) 特別支援学級合同学習会
 - 9日(金) 3年授業参観、PTA朝の声かけ運動(1-1)
 - 10日(土) 土曜授業
 - 14日(水) 学年末テスト ~16
 - 17日(土) 市PTA活動研究委嘱公開(枕崎中)
 - 21日(水) スクールカウンセラー(午前)
 - 22日(木) 読み聞かせ
 - 26日(月) 朝の声かけ運動(1-2) スクールカウンセラー(午後)
 - 27日(火) 1,2年授業参観、PTA

①次の計算をせよ。 5a + 3 - 3(2a + 1)

②次の漢字を読め。速やかな対応

③次の漢字を書け。早起きのしゅうかん

① - a

② すみやか

③習慣